

栃木県立足利高等学校「科学部」の活動方針及び年間活動計画等

顧問名		
目標	○実施にあたっては、生徒の安全を第一に考える。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○校内外での発表や各種コンテスト等に参加し、研究する姿勢やプレゼンテーション能力を高める。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理やスケジュールに十分配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○熱中症予防対策として、熱中症計を活用した活動のリスクマネジメントを構築する。	
休養日	○原則として、毎週末・火・木曜日を休養日とする。 ○大会参加等で日曜日の休養日が確保できなかった場合は、翌月曜日を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。	
活動時間	○一日の活動時間は、2時間程度として18時には完全下校とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月		
6月		
7月	○中旬（日） 生物オリンピック県予選	
8月	○28（土） 足高祭にて発表展示予定	
9月	○下旬 学生科学賞栃木県展覧会発表展示予定	
10月		
11月	○科学の甲子園県予選	
12月		
1月		
2月		
3月		